

平成30年度座談会「町長と語ろうまちづくり」（共和のもりセンター）

開催日時	平成30年11月13日（火）午後7時から午後9時	天気 晴
場所	共和のもりセンター	
町民参加者	男11人 女6人（40代以下2人、50代1人、60代以上14人）	
町出席者	町長、副町長、教育長、参事兼企画政策課長、参事兼上下水道課長、 総務防災課長、財務課長、環境課長、農林課長、事務局2人	

出席者から出た主な意見や提案

《テーマ：有害鳥獣対策》

○ヤマビルやマダニが大量発生している。シカやイノシシが相当増えていると思う。ヤマビルは厚木から秦野に来て、あっという間に共和にまで到達した。福祉バスで沿道整備をした時に落ち葉の除去をしたら12人がヤマビルに噛まれた。シカやイノシシの個体を減らすことや入らない対策をする必要がある。ヤマビルについてリンゴ酢を町でも無料配布してくれており、三保では4～5年経ちだいぶ減少してきたとは聞いているが、町としてもまだまだ対策をとらないといけないと思う。

○ヤマビルが急激に増えた。マダニはシカが通るところにはどこにでもいる。大野山の牧場が撤退した際に有刺鉄線の撤去の確認にいったら、かなりの数のダニが足についていた。火入れの計画をしていかないといけないと思う。

○ヤマビルとはどのようなものか、どう対処したら良いか等の正しい知識を周知してほしい。

○道路や山林等でヤマビルが出るとハイカー等にも迷惑がかかる。町で薬を空中散布しないとけないと思う。全国的な取り組みが必要である。

《テーマ：防災対策》

○防災倉庫には色々なものが入っているが、水が備蓄されていない。水は役場の地下に備蓄されているとのことだった。地域で必要ならそれぞれで用意してもらいたい。

○災害に強い山を作る必要がある。今は短時間にすごい量の雨が降る。色々な場所で大きな災害が起きている。避難勧告や避難指示は空振りでも良いからいち早く出してもらいたい。

○台風が過ぎた後倒木がいたるところにあり共和集会所まで避難したりするのは大変かもしれない。

○防災無線のデジタル化について、家にいて雨戸を閉めてしまうと聞こえない。山の中に住んでいるとどうしても戸別受信機は必要になる。デジタル化まで4年あるので町で積立などをして行政として手配してもらいたい。

○鉄道について孫が言っていたが、11月に東京メトロの6000系の車両がリタイアした。そういった歴史に残るような車両を山北駅の周辺の空いているところに持ってきて展示をすることはできないか。このような子どもの意見を町のどこに話せば良いのか。